



式 辞

大阪建設機械リース協同組合
理事長 石井 毅

“社会的地位の向上を目指して”

大阪建設機械リース協同組合が、本日ここに創立 40 周年を迎えるに当たり、一言ごあいさつを申し上げます。

本日は、建設行、大阪府、大阪市をはじめ、関係諸官庁並びに上部、友好団体のご代表、賛助会員の皆様方には、公私とも何かとご多用中にもかかわらず、ご光臨をいただき、このように記念式典を盛大に開催できますことを、心より厚くお礼申し上げます。

かえりみますと、当組合も昭和 32 年に大阪建設機械商組合として発足以来、40 年の歴史を刻むこととなりました。

この間、わが国の産業経済は、高度成長期、石油ショックなど、幾多の変遷を経てまいりましたが、私ども建設機械器具レンタル業界も、国土の建設、社会資本整備の拡充の中で、施工の合理化・省力化という、建設業界のニーズに対応し、その役割を担ってまいりました。

現在、公共工事費の削減、民間工事量の減少という厳しい状況の中で、私ども建設機械器具

レンタル業界は、かつてない需要の低迷に直面いたしておりますが、このような時に創立 40 周年の大きな節目を迎えますことは、誠に意義深いものがあります。

これを契機に、組員が一致団結し、英知を結集して、この困難な時代を乗り切ってまいりたいと、決意も新たにしております。

建設機械器具レンタル業は、建設関連業界の一員として、今後なお一層果たす役割は頑要性を増すものと予想され、私達は従来にも増して企業努力を続けてまいりますとともに、組合組織の強化と社会的・経済的地位の向上を目指して、組員一同さらに邁進していく所存であります。

どうか、今後とも倍旧のご指導、ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げますとともに、本日ご臨席の皆様方のご多幸とご健勝を祈念いたしまして、お礼のごあいさつとさせていただきます。